



環境省報道発表

令和5年6月13日（火）

日高山脈襟裳国定公園及びその周辺地域の国立公園指定について

1. 日高山脈襟裳国定公園及びその周辺地域は、日本列島の形成過程を反映した世界的にも極めて希な地形地質や、これらの地史を反映した豊かな生態系を有する、日本を代表する優れた自然の風景地となっています。
2. 環境省北海道地方環境事務所では、この優れた自然の風景地を国立公園に指定するため関係者との調整を進めて参りましたが、このたび、令和6年中の指定に向けて手続きを進めていくことと致しました。
3. 今後、国立公園の指定に向けて、引き続き関係者との調整を進めて参ります。

(内容についての問合せ先)
環境省北海道地方環境事務所
直通：011-299-1953
所長：番匠 克二
国立公園課長：福井 智之
同課課長補佐：高木 丈子
帯広自然保護官事務所
直通：0155-34-5500
自然保護官：山北 育実

(参考)

これまでの経緯

(平成 22 年)

日高山脈襟裳国立公園及びその周辺地域を国立公園の新規指定又は国立公園拡張の候補地に選定。

(平成 28 年～30 年)

当該地域の自然環境等の調査を実施。

調査の結果、国立公園としての資質を有することを確認。

(令和 2 年 2 月)

当該地域を国立公園として新規指定する基本方針を作成。

以降、公園区域等の案を作成すると共に、同案について関係者との調整を開始

以上